

「幹細胞工学による食料生産への活用」

講師：信州大学農学部 鏡味 裕 教授

幹細胞は、筋肉、精子・卵子、神経、等の様々な組織・器官・臓器へ発生分化し得る多能性を保持した細胞です。このため、幹細胞を用いた再生医療の研究が活発に展開されています。

一方、幹細胞を用いて、肉、卵、乳、等の畜産物が生産できれば、家畜飼育の手間・費用の削減、鶏インフルエンザ等の伝染病防疫が可能となり、食料生産へ多大な貢献が期待されます。本講座では、これまで講師が開拓してきた家畜幹細胞を用いた新しい畜産・食料生産に関する現状と展望につきお話しします。また、鳥類初期胚から幹細胞を採取してキメラ（複数の細胞が混在する1個の完全な動物個体）を生産する研究現場を見学して頂きます。

開催日 平成31年1月27日(日)

開 場 午後 13:00～
講演開始 午後 13:30～ (90分)

- テーマ 「幹細胞工学による食料生産への活用」
- 時 間 13時30分 ～15時00分
- 講 師 信州大学農学部 鏡味 裕教授
- 場 所 信州大学農学部 12番講義室
〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304
(位置図参照)
- 主 催 公益社団法人 日本技術士会
長野県支部
- 参加費 1,000円(一般)、500円(会員)、学生無料
- 問合せ、申込先
公益社団法人 日本技術士会 長野県支部事務局
(株)アンドー内
TEL: 0263-48-0480 FAX: 0263-48-0009
E-mail: penagano@penagano.org
FAX、E-mail、技術士会HP CPD行事予定より申し込みください
技術士会長野県支部行事案内HP



参加申込書

参加者氏名		
会社名・団体名 又は住所		
参加区分	一般 ・ 技術士会会員 ・ 学生	
連絡先 (いずれか記入ください)	TEL	FAX
	E-mail	

参加希望者は1月25日(金)までに、必要事項を記載して事務局へE-mail、FAX(0263-48-0009)などでお申込みください。